

あい

財団法人 会田病院広報誌

2012年1月号

●発行●
(財)会田病院
●編集●
広報編集委員会
2012年1月10日発行



- 年頭のご挨拶 2 P
- 2012年 新年を迎えて 3 P
- ようこそ診察室へ 4 P
- 公開講座開催 4 P
- 地域連携室・医療相談室ご紹介 5 P
- 職員募集 5 P
- 健康による献立 5 P
- 地域連携登録医療機関のご紹介 6 P

- 永年勤続表彰 6 P
- 地域のご紹介 6 P
- Photo News 7 P
- 編集後記 7 P
- 外来診察担当のご案内 8 P
- 無料送迎バスのご案内 8 P
- アクセス・駐車場のご案内 8 P



年頭のご挨拶

「希望という名の光を求めて」 理事長会田 征彦

突然襲ってきた平成23年3月11日の大震災から10ヶ月になる新年を家族と共に迎える事の出来た皆様、今年の正月は格別の気持ちであろうかと思います。

被災に遭った会田病院も一定期間病院機能は停止しましたが、職員の懸命な努力と関連する企業や地域住民の方々、医療介護施設、更には心温まる支援をして下さった実際に多くの皆様に支えられ、復興に向かう事ができました。人と人の強い絆のもと、多勢の方々に支えられて生かされている事を実感した一年でした。

1946年（昭和21年）病院開設以来、先輩職員からタスキを継いで66年の歴史を刻むことが出来ました事に心から感謝申し上げます。

開設者が掲げた全人的医療の信念を守り続けながら、病に苦しみ、救いを求める人々の心に寄り添う診療を継続することで培うことの出来た地域に於ける信頼は、何より価値のある私達の大切な財産であり、今後も更にこれを育てながら、期待される病院づくりに恵心努力することが求められています。

当院の基本理念である「患者満足度の高い、良質な医療を安全に提供できる病院づくりにつとめ、地域社会に貢献する」ために、今年度の改革実現の目標を以下に示します。

財團法人 会田病院の理念

かけがえのない、
ひとり一人の

命と健康を守るために、
・社会人としての礼儀マナー習得向上（心豊かな人間性を培う）

・職員満足度の向上（経営基盤の強化に基づく給与体制の見直し）
・同僚への思いやり・いたわりの心を養う

・良質な医療を安全に効率よく提供できる体制の確立

・医師をはじめ全ての職員の資質向上と教育の徹底

・オーダリングシステム推進

・機能別病棟編成の充実

・外来診療体制強化

・リハビリテーション・介護福祉部門の合理化

・病床管理体制強化

3、病院のあり方検討

・平成25年度法人制度改革への対応

・ダウンサイジング促進

4、院内各部門の横断的連携強化によるチーム医療の推進

一、患者さんを第一に考え、
地域の信頼を得る

会田病院の基本方針

二、基幹病院として、
地域と連携を密にする

三、医療の安全管理に
最大限努力する

四、患者さんの権利と、
その意思を尊重する

五、高い理想を持ちつづけ、
自己研鑽を怠らない

2012年 新年を迎えて



明けましておめでとうございます。

昨年は未曾有の大震災、さらに原発事故が重なり、大変な一日一日がありました。大混乱の中、震災前は影の薄かった『絆』という言葉が2011年の漢字として選ばれました。『家族の絆』『社会の絆』等々、日本では『絆』という言葉は、世の中で当たり前の事だつたはずですが、いつの間にか忘れ去られかけて、人と人との関係は希薄なものになりつつあった様な感じがします。大震災を契機に私達も原点に戻り、日本人が元来持つている力『日本人力』を結集して復興に立ち向かっていきましょう。

さて、今年は診療報酬と介護報酬の同時改定があります。しかし、国の財政事情からみると大した期待は持てません。この様な時こそ医療と介護の連携を密にし、より効率的な医療から介護への道を作っていくかなければならないと考えます。正しくこれが『社会の絆』だと思います。

今年もよろしくお願ひ致します。

副院長 小池 莊介

明けましておめでとうございます。

新しい年を新外来棟で迎えられることを、病院関係者、近隣住民の皆様はじめ多くの方たちのご協力の賜物と感謝しております。

昨年は3月11日以来、誰もが今まで経験したことのない体験をしご苦労されていることと思います。

あの時、損傷を受けた旧病棟の中で頻発する余震の中恐怖と闘いながら、家族

も顧みず患者さんの搬送に奮闘した職員一同の勇気と責任感に感動するとともに、この仲間と一緒に働くことを誇りに思いました。

この災害の復興にはまだまだ限りない忍耐と努力が必要だと思いますが、あの時の気持ちを忘ることなく皆で力を合わせて、明るく楽しい年にしていきましょう。

今年もよろしくお願ひ致します。

医局長 高崎 克哲



明けましておめでとうございます。

心温まるホスピタリティを基本に安心信頼をコンセプトとした医療に近づく為にも、看護職に求められる役割は大きいと考えます。今年は特に外来看護のあり方にについての指導に取り組んでいきたいと思います。

ケアの本質である倫理感を大切にできる職員育成を目指し、多くの研修会を行ってきました。人間として尊厳と権利を尊重できた時に満足して頂けるケアを提供できたのではないかと思います。今年も引き続き看護の質向上における継続した教育研修会を行い、職員の成長を期待したいと考えております。

昨年は特に震災などで皆様方に支えられた一年であったと感謝しております。支援して頂いた皆様に応える為にも、信頼される最善の看護が提供できる様、更なる努力を重ねて参りたいと思います。今年も宜しくお願ひ致します。

看護部長 遠山 正子

新年明けましておめでとうございます。

「おめでとう」は笑顔が最もよく似合う言葉。正月は、誰でもおめでとうという言葉を交わす、一年

で一番笑顔が飛び交う日もあります。そして今一年のスタートに立つて一年の目標を考え、一步を踏み出す日でもあります。

笑顔とか決意は後ろ向きでは出来ません。平成24年は、笑顔と地域の医療を担っていく重大な使命を感じて、大きな目標を持ち頑張ります。病院職員全員の力で、どんな困難も切り開いていきます。

事務長 影山 敏男

よこそ 診察室へ

昨年10月より毎週水曜日に勤務することになりました脳神経外科医です。ようやく病院のおかれた環境に慣れ始めたばかりですので、ご指導のほど、宜しくお願い致します。

さて、脳神経外科の対象となるのは、脳腫瘍、脳血管障害（くも膜下出血・脳出血・脳梗塞など）、脳外傷、脊髄疾患、機能外科（三叉神経痛、顔面けいれんなど）など、脳外科的手術を必要とする疾患です。緊急性を要する疾患も多々あり、このような疾患を扱うには設備や人的パワーなどが必要となり、現状では近隣の病院に頼らざるを得ません。そこで、当院では、頭痛、めまい、しげれなど、中枢神経（脳・脊髄）に関連するものかどうかのスクリーニングおよび治療を外

来において担当致します。
MRIが導入されれば、積極的に脳ドックなども行うつもりです。病棟では脳梗塞や脳出血、外傷の後遺症によるリハビリを主体とする慢性期の患者さんを回診し、アドバイスを行つております。外来・入院に限らず、このような神経疾患の患者様がおられましたら、遠慮なくご相談下さい。先生方やスタッフの皆様方の日常臨床において、何かしらのお力添えをできれば幸いだと考えております。どうか宜しくお願い申し上げます。

脳神経外科 阿部 琢巳



第11回目となる公開講座を新外来棟オープン記念として、昨年12月10日に行いました。一般の方を始め、医療関係者など約60名の方に参加頂きました。講演は泉山先生の気さくな人柄により、解りやすく時々実際の症例も加え、終始和やかに行われました。

脳の機能的な内容や脳卒中の種類について、どうしたら脳卒中を予防できるのかを生活という観点からわかりやすく説明していただきました。動脈瘤のクリッピング手術やカテーテル手術の実際の動画もあり、盛りだくさんの内容でした。受講者は塩分の過剰摂取など、思い当たるところもあり、真剣に耳を傾けていました。資料も見やすく工夫されており、あつという間の一時間半でした。質問の時間も設けられ、受講者からは食事についてや生活習慣、薬等の質問があり、先生は一つ一つ丁寧に答えられていました。

「続きを聞きたい」や、「次回も連続してお願いしたい」と皆様の声も多く、次回の公開講座も検討しております。

生活企画本部長 岡本 宏二

公
開
講
座
開
催



～医療支援部(地域連携室・医療相談室)のご紹介～

近隣の病院、かかりつけ医である地域の診療所、介護老人福祉施設等と連携することによって、患者様に適切な医療を効率的に提供すること、そして地域における会田病院の役割の向上を図るものであります。



桑名 小野 永沼
※個人のプライバシーに配慮した対応を心掛けています。相談料はかかりませんので、ぜひお気軽にご活用ください。

桑名 重夫
医療支援部

係機関と連携して問題の解決支援や調整に当たります。

医療相談室の主な業務

- 1 地域医療機関との連携管理
- 2 紹介状・報告書の発送及び管理
- 3 病院間の患者様の情報連絡
- 4 病棟管理 (ヘッドコントロール)
- 5 その他様々な業務支援等

地域連携室の主な業務

業務を行っています。

- 1 病気や医療に対して不安なとき
- 2 医療費や生活費が心配なとき
- 3 退院後、家の療養や介護などが心配なとき
- 4 退院後、家庭や職場への復帰が不安なとき
- 5 どのようなサービスがあるのかがわからないとき
- 6 保険制度、福祉制度の手続きがわからぬとき

職員募集

随時病院HPで更新しておりますのでご覧ください。
<http://www.aida-hp.or.jp/>

・看護師 ・准看護師

その他職種につきましても募集しております。
ホームページをご覧下さい。

お問い合わせ

財団法人
会田病院
人事課まで
TEL 0248-42-2121

健康により立栄養科

「ぶりのあろし煮」

旬の鯛(ぶり)を使ったレシピをご紹介します。旬であるこの時期は脂がのってとても美味しいになります。鯛の脂は、血液をさらさらにしたり、血中コレステロールの代謝を促進する効果があるといわれている不飽和脂肪酸(EPA・DHA)を多く含みます。美味しい鯛の見分け方は、身がしまっていて光沢があるものがおすすめです。切り身の場合は、切り口がなめらかなものがよいでしょう。大根おろしを添えると、さっぱり感がでて、消化を助けます。是非お試しください。

【作り方】

- ① 鯛は1切れを半分に切り、下味用の酒と醤油で漬け込む。
- ② 大根は、皮をむいておろし、万能ねぎは小口切りにする。
- ③ フライパンに油を熱して、①の鯛を強火で両面こんがりと焼き色をつける。
- ④ 鍋にだし汁、酒、醤油、みりんを入れ煮立て、③の鯛を加えて5~6分煮る。
- ⑤ すりおろした大根の汁のみ加え軽く火を通す。
(すりおろした大根の汁と大根を別々にしておく)
- ⑥ 器に鯛を盛り、大根おろしをのせる。煮汁を上からかけ、万能ねぎをちらす。



【材料】(1人分)

- 一人分のエネルギー 168kcal ●塩分 1.5g

鯛(切り身) 1切れ(80g)	だし汁 1/2カップ
下味用(酒、醤油 各小さじ1)	酒 大さじ1
大根 80g	醤油 大さじ1/2
万能ねぎ 5g	みりん 大さじ1/2
サラダ油 大さじ1/2	

地域連携登録医療機関のご紹介

きくち診療所

院長	菊地 洋一				
標榜科	内科、外科、消化器内科				
住所	〒961-0102 福島県西白河郡 中島村大字滑津字ニツ山37番11				
電話	0248-21-8672				
休診日	日・祝祭日、水曜午後・土曜午後				
診療時間					
月	火	水	木	金	土
午前	8:30 12:00	8:30 12:00	8:30 12:00	8:30 12:00	8:30 12:00
午後	2:30 6:00	2:30 6:00	休診	2:30 6:00	休診

内科、外科、消化器内科を標榜しており、内科の病気としては、高血圧、糖尿病、心臓病、喘息、甲状腺の病気などがあります。外科の病気としては、切り傷、皮膚のできもの等があります。消化器の病気としては胃潰瘍、逆流性食道炎などがあり、経鼻内視鏡検査などを行っています。

平成23年11月1日中島村に開業しました、きくち診療所の菊地です。福島医大卒業後、須賀川病院に勤務し、一般消化器外科を専門に診療を行ってきました。私の出身は隣の泉崎村というところで、今回生家近くの地域医療を行いたいと思い、開院いたしました。



きくち診療所

○○日本外科学会 外科専門医 消化器外科専門医
院長・医学博士 菊地 洋一

会田病院さんは当院より最も近い病院で、入院が必要な重症の患者さん、高度な検査が必要な患者さんをご紹介して、診療していました。だくことになります。病院と診療所の連携をしっかりと行きたいと思いますので、よろしくお願ひします。



地域のご紹介【クレヨンハウス】

矢吹で人気の洋風レストラン。お店自慢の梅ピザは、20年以上の歴史を持つ秘伝の梅肉ソースが、しっかりととした味わいに仕上げています。

当院職員もご利用で、色々お願いしてお世話になつています。パーティーメニューで歓送迎会も出来ます。希望にそつた注文も気持ちはよく対応してくれます。

ランチ時の予算は千円前後で、コーヒーもボットで

用意し、ゆっくりとした時

間を大切にしてほしいと言

う心遣いが感じられます。

これから季節は、ボル

シチ、ドリア、あさりのス

ープパゲッティなど、体も心

た。

クレヨンハウス
〒969-0222
西白河郡矢吹町八幡町151
TEL 0248-44-2260
営業時間／9:30~20:00
定休日／水曜日
ランチ：800~1,200円
梅ピザ：980円
(テイクアウト可)



も温めて貰えるメニューを用意しているとの事です。ランチやディナーでいつもとはちょっと違ったゆくりとした時間を過ごしてみてはどうでしょうか?



永年勤続表彰
平成23年
永年勤続(10年)
平成13年1月~12月入職

ヘルパーサービス 小林 敏明

4病棟 高久 歩美

5病棟 明石 美穂

医事課 奥村 幸枝

Photo News



この新しい年がより佳き年になるよう祈念したいものです。
(N・A)

このことを心から喜び、「数え年」といつて一つ年齢を重ねたものです。

これが一つの区切りであり、昔の人は正月を迎えると無事に新しい年を迎えたことを心から喜び、「数え年」といつて一つ年齢を重ねたものです。

新年あけましておめでとうございます。
もともと正月は、お供えをし歳神様（としがみさま）をまつり、豊作と家族の健康を祈るために儀式でした。正月を迎えること



編集後記

外来診察担当のご案内

受付時間

平日

土曜

お問い合わせ TEL 0248(42)2121

*診療日や診察時間が変わる場合がありますので、
詳細はお問い合わせください。

午前8:30~11:30 午前8:30~11:30

午後1:00~ 4:30

平成24年1月1日現在

※福島医大:福島県立医科大学

科	曜日	月	火	水	木	金	土	備考
内科 消化器科 循環器科	1診	小池 莊介	森崎 倫彦		森崎 倫彦	小池 莊介	小池 莊介	草野医師診察日 月1回
	2診	木村 洋		木村 洋	草野 英二		香取 文隆	
	3診						神田 秀幸	
	午後	片場 嘉明	森崎 倫彦	星野 正己 岩津 好隆	森崎 倫彦	香取 文隆		岩津医師診察日 月2回
呼吸器内科	午前	会田 征彦	会田 征彦	垣花 昌俊	臼田 実男	会田 征彦		
心療内科	午前				野村 邦朗			第3木曜休診
外科	午前	良元 純浩	良元 純浩	古河 浩	福島医大	福島医大	良元 純浩	
	午後	山田 理恵子	福島医大	古河 浩	臼田 実男	福島医大		
整形外科	午前	長谷川 美規	湯澤 斎		真野 英寿	会田 北斗		湯澤医師診察日 月2回
眼科	山下 由佳子	石丸 慎平			須田 雄三			
泌尿器科	福島医大					宍戸俊英	月曜 第2・4のみ 宍戸医師診察日 月2回	
脳神経外科	午前		伊澤 仁之	阿部 琢巳		泉山 仁		
皮膚科				水上 潤哉				
婦人科	高崎 克哲			高崎 克哲			高崎 克哲	
形成外科	上田 和毅							
リハビリテーション科	佐々木 幹人	佐々木 幹人	阿部 琢巳	佐々木 幹人	佐々木 幹人	佐々木 幹人	佐々木 幹人	

アクセス・駐車場のご案内



無料送迎バスのご案内



●送迎バスをご利用される方は、前日までに電話で予約してください。
安全運転でお迎えいたします。

TEL 0248(42)2142 (運転部)

予 約 月～金 9:00～16:30
時 間 帯 土 9:00～12:00

※時間どおりの運行を心がけておりますが、道路状況により多少遅れることがあります。あらかじめご了承ください。

財団法人 会田病院

The Foundation Aida Hospital

理事長・院長 会田 征彦

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248(42)2121
FAX 0248(42)2348

併設

健診センター

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248(42)3592
FAX 0248(42)2226

併設

すみれ訪問看護ステーション

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町198
TEL 0248(44)2566(FAX兼)

指定居宅療養管理指導事業所(往診)
TEL 0248(42)5407

併設

すみれ介護相談センター

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町198
TEL 0248(42)3755
FAX 0248(42)3781

併設

会田病院ヘルパーサービス

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町198
TEL 0248(42)2305(FAX兼)

併設

会田通所リハビリテーション

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町260
TEL 0248(42)2260
FAX 0248(42)2135